

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
令和7年	9月	新聞販売業	70代	交通事故	乗用車、バス、バイク	原動機付自転車を運転して朝刊を配達するため販売所を出発した後、農道脇のコンクリート製水路内で倒れているところを発見され病院に搬送されたが、死亡が確認
令和7年	5月	印刷業	60代	はさまれ・巻き込まれ	印刷機械	大型輪転印刷機械を停止して段取り作業を行っていた際、停止した機械のロール後退作業を同僚が行ったところ、機械装置内に侵入していた被災者が、ロールと印刷機の軸に胸部を挟まれ死亡したもの。
令和7年	4月	木造家屋建築工事業	20代	火災	その他の一般動力機械	木造2階建建物の増築工事現場において、被災者が汚水管を通すため既設石膏ボードに電動ドリルで直径100mmの穴を開けた際、既設酸素導管に誤って穴をあけてしまい、その際に発生した火花が断熱材に引火した。火は既存建屋に燃え移り、被災者は退避できずに
令和7年	4月	旅館業	50代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	11階建てのホテルの屋上から、地上の歩道の上に墜落したもの。
令和7年	3月	木造家屋建築工事業	50代	墜落・転落	トラック	木造住宅解体工事現場において、解体後の廃材を解体用つかみ機で搬出する作業中、トラック荷台にいたトラック運転者が廃材積み込みの邪魔になるため、移動させるところ運転席キャビンの上に避難したが、キャビン上でバランスを崩して3m下の地上に墜落したもの
令和7年	1月	道路貨物運送業	50代	有害物等との接触	危険物、有害物等	出張先の新潟県上越市内において、同僚がトラックの運転席後部の寝台で意識のない状態の被災者を発見したが、その後死亡が確認されたもの。(火気使用による一酸化炭素中毒)
令和6年	9月	金属製品製造業	40代	交通事故	乗用車	被災者が北陸自動車道上り線を福井方面へ向かって普通乗用車を運転していたところ、白山IC付近で別の普通乗用車に後方から追突され、前方の貨物自動車に追突したもの。
令和6年	7月	畜産業	20代	激突	その他の環境等	競馬場の本馬場内の練習馬場で競走馬の調教を終え、厩舎へ戻ろうとしていたところ、突然当該競走馬が鋼製スタートゲートに向かって疾走し、衝突する直前で競走馬が右に方向を変えたため、被災者が振り落とされ、当該スタートゲートに激突し、死亡したもの。
令和6年	4月	金属製品製造業	20代	飛来・落下	クレーン	当該事業場工場において、塗装準備作業のため、鉄骨材料(長さ約6m、質量約2tの)を天井クレーンを用いて回転させようとしたところ、当該鉄骨材料が落下し、作業に従事していた被災者の頭部が地面との間に挟まれ、死亡したもの。
令和6年	4月	道路貨物運送業	50代	交通事故	トラック	関越自動車道上越線下り線「さみずトンネル」内で走行車線に停車中のトラックに走行中のトラックが追突し、追突した側のトラックの運転手が出血性ショックで死亡したもの。
令和5年	8月	その他の商業	30代	墜落・転落	移動式クレーン	資材荷卸しのため建設現場に向かって工事用管理道路をラフタークレーンで登坂中、進行方向左側の法肩から、約15m下方の河川に、当該クレーンごと転落したもの。
令和5年	6月	新聞販売業	50代	交通事故(道路)	バイク	明け方に原付バイクで朝刊配達中、脇道から県道に合流しようとしたところ、県道を直進してきた普通自動車と衝突したもの。
令和4年	10月	道路貨物運送業	50代	崩壊・倒壊	クレーン	橋形クレーンを用いてトラックに鉄骨梁を積載中、玉外し後の吊りクランプが鉄骨梁に引っ掛かったことに気付かず巻き上げてしまい、鉄骨梁が荷台上より崩壊した。荷台の上で作業していた被災者Aが鉄骨梁もろとも墜落し、鉄骨梁の下敷きとなり死亡した。荷台上で荷締め作業を行っていた
令和4年	8月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	50代	墜落・転落	建築物、構築物	地上5階建てアパートの外壁改修工事現場において、元請会社の労者である被災者が高さ約15.35メートルの屋上から地上コンクリート床へ墜落し、死亡した。被災者について、事故直前まで地上で建物の外観撮影を行っていた様子が防犯カメラに捉えられていたが、被災時の作業は不明である。
令和4年	8月	その他の商業	70代	交通事故(道路)	乗用車	午前11時頃、加賀市内にあるアパートで行われた清掃の出来具合を確認するために事業場を出発し、軽自動車を運転して国道8号線を走行中、午後0時00分頃、小松市林町内の粟津インターチェンジ付近でセンターラインを割り、対向車線を金沢方面に向かって大型トラックと正面衝突したもの。
令和4年	6月	その他の土木工事業	40代	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	富山県で開催された試験が終わり、帰社するため社有車で北陸自動車道を金沢方面に向かっている途中、気分が悪くなったためPAに寄ったところ、そこで意識がなくなり、同乗していた社員が救急車を手配し、救急搬送されたが2日後に死亡した。高温環境下で通気性の悪い服装での作業を行ったことにより熱中症を発症したもの。
令和4年	6月	窯業土石製品製造業	60代	崩壊・倒壊	材料	資材置き場に立て掛けて保管されている石板(140kg)2枚をフォークリフトにアタッチメントを装着して吊り上げて移動させようとしていた作業中、被災者がアタッチメントの先端に装着したクランプで石板を挟む作業を行っていたところ、石板2枚が手前に倒れ、後ろに立てかけてあった石板と倒れてきた石板の間に胸部を挟まれたもの。
令和4年	3月	機械器具製造業	60代	はさまれ・巻き込まれ	化学設備	工場内に配置された走行車式自動メッキ装置のメンテナンスにおいて、機械の運転を停止することなく点検作業中、搬送装置に附属した突起部分と機械の柱部の間に頭部を挟まれたもの。
令和3年	11月	土石採取業	60代	はさまれ・巻き込まれ	コンベア	砕石工場において、被災者は、一人でベルトコンベアの改修作業を行っていた。砕石プラント内のベルトコンベアに右腕等を巻き込まれた状態の被災者が発見され、病院へ救急搬送されたが、死亡が確認されたもの。被災者が首にかけていたタオル又は作業服が、ベルトコンベアのプーリーのシャフトに巻き込まれたもの。(推定)
令和3年	7月	卸売業	50代	その他	その他の起因物	業務により新型コロナウイルス感染症に罹患し死亡したもの。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
令和3年	6月	卸売業	60代	墜落、転落	作業床、歩み板	古紙回収事業場において、被災者は一人でフォークリフトを運転し、敷地内にある古紙圧縮機につながるコンベアーの搬入口に、回収した古紙を運搬していた。古紙の塊の中から被災者が発見され、死亡が確認された。被災者が、コンベアーの搬入口へ回収した古紙を運搬した際に、誤って転落し、古紙圧縮機に運ばれ、圧縮され死亡したもの。(推定)
令和2年	金沢	道路貨物運送業	30代	交通事故(道路)	トラック	被災者は、配送先の在宅確認を終え、荷物を取りにトラックに向かう途中、走行してきた軽トラックにはねられたもの。
令和2年	9月	その他の事業	50代	転倒	起因物なし	穀物貯蔵施設において、被災者は、出勤後間もなく体調を悪くし、椅子に座り休んでいたところ倒れ、頭部を床に打った
令和2年	8月	紙加工品製造業	50代	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	紙製品製造工場において、被災者は、紙製品をパレットに積み込む作業をしていたところ、体調が悪くなり、病院へ搬送したが、熱中症による疾患により死亡した。
令和2年	8月	砂防工事業	60代	墜落、転落	地山、岩石	集会場建屋裏の崖養生工事現場において、被災者は、高さ5mほどの崖の斜面途中にある湧水管を確認するため、崖斜面を登っていたところ、足を滑らせて、崖下まで転落し、背中を強打したもの。
令和2年	5月	自動車整備業	40代	はさまれ・巻き込まれ	エレベーター、リフト	自動車整備作業場において、被災者が長さ14m、幅1m、深さ2mの整備ピット内部の異常を見るため、フロアリフトを1mほど下降させてピット内に入り、フロアリフトの床上に腹ばいになってピット内周部にある廃油設備をのぞきこみ、バルブを操作していたところ、突然フロアリフトが上昇し、被災者の頭部が作業場の床とフロアリフトの間に挟まれたもの。
令和2年	4月	保健衛生業	60代	その他	その他の起因物	業務により新型コロナウイルス感染症に罹患し死亡したもの
令和2年	1月	派遣業	30代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	派遣先での業務を終え、派遣元の指示に基づき定期健康診断を受診するため、病院に向かっていたところ、被災者の車が中央分離帯を乗り越え対向車と衝突したもの。
令和元年	12月	その他の事業	30代	交通事故(その他)	鉄道車両	出張するため野々市駅付近の駐車場に自家用車を駐車し、駅への移動中、踏切内で特急列車にはねられたもの。
令和元年	7月	その他の土木工事業	10代	はさまれ・巻き込まれ	トラック	傾斜路(市道)において、被災者を含む4名で法面の除草作業を行っていたところ、停車していたパッカー車が動き出し、当該パッカー車に轢かれたもの。
平成31年	4月	その他の事業	60代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	自宅から富山県内の訪問先に向かうため自動車で国道を走行中、トンネルの側壁に衝突したもの。
平成30年	10月	機械器具設置工事業	40代	墜落、転落	はしご等	高さ4.5mの天井の照明器具取替工事において、高さ2.6mの脚立を用いて作業を行っていたところ、足を踏み外し墜落したもの。ヘルメットは着用していたが、墜落時は足元に転がっていたもの。
平成30年	10月	道路貨物運送業	70代	交通事故(道路)	トラック	福井県敦賀市檜曲の国道8号線檜曲トンネルを走行中、対向車の大型トラックがセンターラインをはみ出し、被災者の大型トラックと正面衝突したもの。
平成30年	8月	その他の事業	40代	墜落、転落	地山、岩石	道路脇の斜面(高さ約130m、勾配約40～45度)において、浮石等の危険性の調査のため、同僚と2名で実地踏査を行っていたところ、高さ約100mの地点で足を滑らせ、約20m滑落した。
平成30年	6月	パルプ・紙製造業	20代	有害物等との接触	有害物	製紙工場において、希硫酸を使用した原料調整を行う深さ約4.6mのピットに異物が混入したため、ピットに入り除去しようとしていた被災者Aが梯子の途中で転落した。被災者Aの救助に向かった被災者Bも梯子の途中で転落し、次に救助に向かった被災者Cも転落し、3名とも死亡が確認された。死因は硫化水素の吸引による急性中毒であった。
平成30年	6月	パルプ・紙製造業	40代	有害物等との接触	有害物	製紙工場において、希硫酸を使用した原料調整を行う深さ約4.6mのピットに異物が混入したため、ピットに入り除去しようとしていた被災者Aが梯子の途中で転落した。被災者Aの救助に向かった被災者Bも梯子の途中で転落し、次に救助に向かった被災者Cも転落し、3名とも死亡が確認された。死因は硫化水素の吸引による急性中毒であった。
平成30年	6月	パルプ・紙製造業	50代	有害物等との接触	有害物	製紙工場において、希硫酸を使用した原料調整を行う深さ約4.6mのピットに異物が混入したため、ピットに入り除去しようとしていた被災者Aが梯子の途中で転落した。被災者Aの救助に向かった被災者Bも梯子の途中で転落し、次に救助に向かった被災者Cも転落し、3名とも死亡が確認された。死因は硫化水素の吸引による急性中毒であった。
平成30年	6月	その他の接客娯楽業	40代	その他	起因物なし	長期間にわたり長時間の時間外労働を行っており、営業のために外出した際、外出先において、倒れているところを発見された。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成30年	2月	金属製品製造業	50代	はさまれ、巻き込まれ	トラック	4トントラックで製品を工場に搬入するため、運転席側のドアを開けて後方確認をしながら後退していたところ、工場出入口の壁とトラックの間に上半身が挟まれた。
平成29年	4月	砂利採取業	70代	墜落・転落	不整地運搬車	土砂の掘削、搬出を行う表土剥ぎの作業中、不整地運搬車を運転して土砂の搬出をしていたところ、路肩から不整地運搬車ごと転落した。
平成29年	2月	河川土木工事業	40代	墜落・転落	建築物、構築物	水路工事において、法面整形中、高さ約1mの小段(法面途中の50cm程度の水平面)から水路へ転落した。
平成29年	2月	小売業	60代	高温・低温の物との接触	その他の装置・設備	店舗において、電気ストーブから被災者の衣服に引火し、全身火傷を負い、急性呼吸窮迫症候群により死亡した。
平成28年	10月	卸売業	60代	交通事故	乗用車	のと里山海道の対面交通区間を走行中、車体を左側のガードロープに接触させ、その反動で対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突した。
平成28年	7月	化学肥料製造業	50代	感電	アーク溶接装置	機械設備に開いた穴の補修のため、フォークリフトのフォーク部分に差し込んだパレットに乗り、機械設備の点検口から内部に身体を乗り入れ、補修箇所にてアーク溶接を行っていたところ感電した。
平成28年	5月	一般機械器具製造業	30代	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	出張先で不具合が生じた自動搬送機付き帯のこ盤の調整を行っていたところ、出張先の他の労働者が自動搬送機部分を稼働させたため、その自動搬送機部分に巻き込まれた。
平成28年	4月	道路建設工事業	50代	墜落・転落	トラック	道路工事の現場において、トラックの荷台にドラグ・ショベルを載せようとしていたところ、トラックと共にドラグ・ショベルが斜面を転がり川に転落した。
平成28年	4月	廃棄物処理業(清掃・と畜)	30代	墜落・転落	トラック	剪定作業において、切り落とした枝葉を軽トラックに積込んで、川沿いの斜面に廃棄するため、斜面に向かって軽トラックを後進させていたところ、軽トラックごと斜面を転がり川に転落した。
平成28年	2月	倉庫業(その他の商業)	60代	墜落・転落	建築物、構築物	高さ19mの構築物の最上部において、点検作業をしていたところ、手すりが設けられている作業箇所から墜落した。
平成27年	10月	木造家屋建築工事業	50代	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	家屋解体工事で、伐採した庭木をドラグショベルで集積していたところ、後退してきたドラグショベルに被災者が轢かれた。
平成27年	9月	農業	30代	転倒	解体用機械	除草作業で刈り取った草を、運搬車で山林に運び、被災者が解体用つかみ機を運転して均す作業中、解体用つかみ機ごと斜面で横転し、その下敷きになった。
平成27年	9月	その他の小売業	30代	墜落・転落	はしご等	店舗の電気メーター取替工事のため、被災者が移動はしごを上ぼって、配線の結束具を外していたところ、移動はしごの4.3mの高さから地面に墜落した。
平成27年	9月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	40代	墜落・転落	足場	マンション外壁補修工事の外部足場の解体作業中、7階バルコニー天井部の塗装不良の報告を受けた被災者が、手直し塗装を行うため、高さ約18mの足場上を移動していたところ、足場の開口部から地面に墜落した。
平成27年	8月	産業廃棄物処理業	40代	転倒	作業床	産業廃棄物の分別作業場において、残土を入れた土のう袋が積み込まれたコンテナを横倒しにして、土のう袋を開封して別のコンテナに残土を移し替える作業を行っていた被災者が、体勢を崩し転倒し、頭部を強打した。
平成27年	7月	道路貨物運送業	50代	交通事故	乗用車、バス、バイク	深夜に荷卸し作業を終え、道路の向かい側の配送先事務所へ伝票を渡した被災者が、トラックへ戻るため横断歩道を渡っていたところ、時速約40kmで走行してきた車にはねられた。
平成27年	1月	その他の事業	60代	その他	起因物なし	長時間労働により、うつ病を発症して自殺した。
平成26年	10月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	30代	墜落・転落	足場	鉄骨鉄筋コンクリート造家屋建築工事現場において、わく組足場上で建屋外壁の配筋作業を行っていたところ、15.5m下の地面に墜落した。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成26年	8月	砂防工事業	50代	飛来、落下	地山、岩石	ドラグショベルを無線操作により使用して浮石除去の作業中、落石が発生し、下部法面で無線操作していた被災者に直撃し、約10m転落した。
平成26年	7月	その他の建築工事業	30代	交通事故(道路)	トラック	のと里山海道下り線において、車線境界線塗装工事に伴うライン引き作業を行っていたところ、走行中の大型トレーラーが徐行中の作業車に追突し、その2台に巻き込まれた。
平成26年	7月	警備業	40代	交通事故(道路)	トラック	のと里山海道下り線において、車線境界線塗装工事に伴う交通誘導警備を行っていたところ、走行中の大型トレーラーが徐行中の作業車に追突し、その2台に巻き込まれた。
平成26年	5月	電気通信工事業	40代	墜落・転落	高所作業車	県道交差点において、高所作業車を使用して信号機の電球取替え作業を行っていたところ、走行中の大型トラックが高所作業車のブームに接触し、その衝撃で高所作業車のカゴから投げ出された。
平成26年	4月	その他の事業	30代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	のと里山海道下り線において、社用車を運転中、清掃作業のため追い越し車線上で停車していた作業車に追突した。
平成26年	3月	その他の事業	70代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	市道上において、同僚の運転する社用車に同乗し、直進していたところ、対向車線から右折してきた乗用車と衝突した。
平成26年	1月	木造家屋建築工事業	40代	その他	起因物なし	長期間にわたり長時間の時間外労働を行っていたところ、事務所において腹部・腰部の痛みを訴え救急搬送後、死亡した。
平成26年	1月	新聞販売業	90代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	徒歩で朝刊配達中に、後方から走行してきた乗用車にはねられた。
平成25年	12月	鉄道・軌道業	50代	転倒	その他の乗物	スキー場内において、スノーモービルを斜面に対し横向きに停車していたところ、当該スノーモービルが転倒し、その下敷きになった。
平成25年	5月	その他の事業	60代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	山中の送電線の定期の巡視作業を行い、社用車で事務所へ帰るため、大日川ダム左岸沿いの市道を走行中、路肩からダム湖に転落した。
平成25年	3月	その他の事業	50代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	市道交差点において、事業主の運転する乗用車に同乗していたところ、右側から走行してきた軽自動車と衝突した。
平成25年	3月	旅館業	50代	その他	起因物なし	事業場での勤務終了後、自宅においても長期間にわたり、深夜や早朝にも宿泊客の管理業務を行っていたところ、就寝中に胸部の痛みを訴え救急搬送後、死亡した。
平成25年	2月	機械(精密機械を除く)器具製造業	20代	その他	起因物なし	海外出張中、機械ラインのトラブルのため滞在期間を延長していたところ、当該機械ラインに別のトラブルが発生し、夕方から早朝まで対応を行い、その後の生産立会い等の終了後、滞在先のホテルの自室で死亡しているところを発見された。
平成24年	12月	道路貨物運送業	40代	激突され	支保工	道路建設工事現場において、土止め支保工の解体作業に従事していたところ、矢板を固定している鋼材を取り外した際に鋼材が勢いよく跳ね、被災者に激突したもの。
平成24年	11月	その他の事業	60代	はさまれ、巻き込まれ	乗用車、バス、バイク	駐車場において、社用車と私用車の入れ替え作業中、無人の私用車が逸走し、当該私用車にひかれた。
平成24年	10月	ビルメンテナンス業	60代	はさまれ、巻き込まれ	エレベーター、リフト	人荷用エレベーターに乗ろうとした際に突然搬器が上昇したため転倒、上半身が搬器内に位置する状態で搬器と出入口枠の間にはさまれた。
平成24年	10月	道路貨物運送業	30代	墜落、転落	地山、岩石	道路建設工事現場において、被災者が同僚2名とともに、作業終了後の現場の後片付けのためブルーシートを折りたたんでいたところ、道路端部から約60m下の沢に転落したものの。
平成24年	9月	電気通信工事業	40代	はさまれ、巻き込まれ	高所作業車	ケーブル引き込み作業において、約8度の道路に登り方向に対し前進方向で高所作業車を配置した。サイドブレーキを引き、全輪に車止めをし、後部の操作盤により後方のアウトリガーを張り出していたところ、後部車輪が浮いた瞬間に後方へ滑り出し、電柱との間に挟まれたものの。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成24年	9月	その他の事業	60代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	国道と県道の交差点において、被災者の運転する軽自動車が左側から走行してきた乗用車と衝突したものの。
平成24年	9月	その他の事業	60代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	国道と県道の交差点において、同僚の運転する軽自動車に同乗していたところ、左側から走行してきた乗用車と衝突したものの。
平成24年	3月	その他の事業	30代	おぼれ	水	県外において、ゴムボートに乗って河川の流量観測中、川に墜落し、溺死したものの。
平成24年	1月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	60代	飛来、落下	移動式クレーン	資材置場に向かって木製型枠をトラッククレーンで運搬中、積み荷が崩れそうになったため、積み荷の最上層をクレーンで吊ったところ、二段目の型枠の束が荷崩れし、下敷きとなった。
平成23年	7月	道路貨物運送業	50代	交通事故(道路)	トラック	高速道路において被災者が運転するトラックが工事区域である追越車線に入り、作業員を荷台に乗せて低速度で後進中のトラックと衝突したものの。(重大災害に該当)
平成23年	6月	道路貨物運送業	20代	交通事故(道路)	トラック	交差点(十字路)において、赤色点滅信号で交差点を通過しようとしていた被災者の4tトラックが右側から走行してきた10tトラックと衝突したものの。
平成23年	2月	道路貨物運送業	60代	交通事故(道路)	トラック	県外の県道の交差点において、被災者の運転するトラックが、対向車線走行中の大型貨物トラックに衝突した。
平成23年	1月	道路貨物運送業	50代	交通事故(道路)	トラック	県外の国道において、被災者の運転するトラックがセンターラインを越え、対向車線走行中の大型貨物自動車に衝突した。
平成22年	12月	建築設備工事業	40代	交通事故(その他)	トラック	工事資材を取りに行く途中、踏切上でトラックが積雪のため立ち往生し、同僚が後押しするも間に合わず列車と衝突した。
平成22年	9月	砂防工事業	60代	激突され	クレーン	ケーブルクレーンにて運搬していた栗石に激突され土留め工から墜落した。
平成22年	3月	小売業	50代	墜落、転落	階段、栈橋	集合住宅において、新聞の配達作業中、同住宅の階段途中から踊場まで転落した。
平成21年	10月	道路貨物運送業	40代	激突され	掘削用機械	砂防災害復旧工事現場において、敷鉄板(1.5m×6m質量約1.6トン)をドラグ・ショベルでつり上げてトラックに積み込む作業中、同敷鉄板が右足に激突した。
平成21年	10月	清掃・と畜業	50代	墜落、転落	はしご等	産業廃棄物処理工場において、1階床面から高さ約2メートルの中2階に設置した脚立(1階床面から踏面までの高さは合計約3.5メートル)に乗り、雨よけシートを取付作業中、同脚立上から1階床面に墜落した。
平成21年	10月	窯業土石製品製造業	30代	交通事故(道路)	トラック	県道において、コンクリートミキサー車とダンプトラックが正面衝突し、労働者1名死亡(白山市内事業場)、1名休業(金沢市内事業場)。
平成21年	9月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	30代	崩壊、倒壊	その他の仮設物、建築物、構築物等	校舎建築工事現場において、作業構台の組立作業中、高さ約6メートルの鉄骨支柱3本が倒壊し、その下敷きになった。
平成21年	7月	卸売業	40代	有害物等との接触	その他の装置、設	小学校給食調理室に金沢市内事業場から出張して、食器洗浄機の付属品の取付作業中、ガス給湯器を使用し、換気を行わなかったため、不完全燃焼となり、一酸化炭素中毒となった。
平成21年	7月	小売業	30代	有害物等との接触	その他の装置、設備	小学校給食調理室に金沢市内事業場から出張して、食器洗浄機の付属品の取付作業中、ガス給湯器を使用し、換気を行わなかったため、不完全燃焼となり、一酸化炭素中毒となった。
平成21年	5月	小売業	60代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	国道において、ワゴン車とトラックが正面衝突し、労働者1名死亡(金沢市内事業場)、1名休業(他府県事業場)、1名不休(金沢市内事業場)。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成21年	5月	小売業	50代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	朝刊配達のため軽自動車を運転し交差点に進入したところ、赤信号を無視して左側から進入してきた乗用車と衝突した。
平成21年	3月	その他の事業	30代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	国道において、軽自動車を運転し、バイパス降り口側道路に進入したところ、本線を直進してきたタンクローリーと衝突した。
平成21年	2月	道路貨物運送業	50代	墜落、転落	その他の装置、設備	整備工場において、組立式資材整理用ラックの3段目(高さ約3.5m)で作業中、地上のコンクリート床面に墜落した。
平成21年	1月	道路貨物運送業	50代	交通事故(道路)	トラック	国道で凍結によるトラック3台、トレーラー1台の多重衝突事故が発生し、労働者1名死亡(金沢市内事業場)、1名休業(他府県事業場)、1名不休(他府県事業場)。
平成20年	12月	卸売業	30代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	乗用車を運転して県内国道を走行中、センターラインを超え、対向車線を走行中の大型トラックに正面衝突した
平成20年	10月	清掃・と畜業	40代	墜落、転落	足場	煙突内部(径約2.5m)の点検作業において、同煙突内部に設置した足場の3段目から5.1m下の地面に墜落した。
平成20年	8月	食料品製造業	50代	その他	起因物なし	くも膜下出血を発症し死亡した。発症前1ヶ月の時間外労働は100時間を超えていた。(過重労働による脳・心臓疾患)。
平成20年	7月	小売業	60代	飛来、落下	玉掛用具	天井クレーン(定格荷重2.0t)を運転して、板ガラスを収めた金属枠(約600kg)をつり上げていたところ、同金属枠から玉掛用ワイヤロープが外れ、同金属枠が落下し、その下敷きとなった。
平成20年	5月	道路貨物運送業	50代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	タクシーを運転して、片側2車線の県道を走行中、道路脇の街路樹に衝突した。
平成20年	4月	道路貨物運送業	40代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	県外の客先事業場から、石川県内の自社事業場に戻るためワンボックスカーを運転して、国道を走行中、センターラインを超えて対向車線の柱に衝突した。
平成19年	9月	卸売業	50代	墜落、転落	フォークリフト	倉庫においてフォークリフトを使用して品出し作業中、ラックの3段目に積んである商品を取り出すためにフォークリフトで高さ約2mの位置まで上がり作業を行っていた。しばらくして付近にいた同僚が「ドスン」という物音を聞き、横たわっている被災者を発見した。病院へ搬送したが5日後に死亡したものの。
平成19年	9月	小売業	20代	交通事故(道路)	トラック	得意先へ向かう途中、高速道路で、事故で渋滞していた最後尾についていたところ、後ろからトラックに追突され死亡したものの。
平成19年	9月	小売業	30代	交通事故(道路)	トラック	得意先へ向かう途中、高速道路で、事故で渋滞していた最後尾についていたところ、後ろからトラックに追突され死亡したものの。
平成19年	8月	接客娯楽業	50代	墜落、転落	その他の装置、設備	芝生を刈るため、敷地内の下り坂道路を自走式芝刈り機で移動していたところ、直角カーブを直進し柵を乗り越え、約20メートル下の道路に芝刈り機ごと転落していた。
平成19年	6月	鉄鋼業	30代	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	ベルトコンベアが設置してある工場内地下ピットにおいて、一人でピット内に入り見回り作業をしていたところ、ベルトコンベアのベルトとベルトを支えるローラーに右腕を巻き込まれ死亡したものの。
平成19年	5月	接客娯楽業	50代	その他	起因物なし	パチンコ台の布ベルト交換作業を終えて、フロアーに散らばっていた玉を拾っていたところ、座位の姿勢のまま突然意識を失い、直ちに病院に搬送されたが、翌日も膜下出血により死亡したものの。平均100時間を超える時間外労働が認められ、著しい疲労の蓄積をもたらす特に過重な業務に就労していたことが認められることから業務上の疾病と認められた。
平成19年	4月	小売業	40代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	会社のバイクにより朝刊を戸別に配布中、交差点で国道を横断中、乗用車と衝突し病院収容後死亡したものの。
平成19年	3月	その他の事業	50代	おぼれ	水	工場内において、定期巡回に出た被災者が相当時間経過しても戻ってこなかったことから捜索していたところ、廃水処理場の油分離槽内に沈んでいたもの。目視による状況確認の最中に誤って転落したと思われる。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成19年	3月	道路貨物運送業	50代	その他	起因物なし	国道の路肩に停車されているトラックの中で昏睡状態にあった被災者を警察官が発見し、直ちに病院へ搬送されたが「くも膜下出血」「破裂脳動脈瘤」などにより死亡した。平均100時間程度の時間外労働が認められ、著しい疲労の蓄積をもたらす特に過重な業務に就労していたことが認められることから業務上の疾病と認められた。
平成19年	2月	土地整理土木工事業	60代	はさまれ、巻き込まれ	整地・運搬・積み込み用機械	ブルドーザー(機体重量7.75t)を用いて路盤材の敷き均し作業を行っていたが、エンジンを停止させないまま降りたところ、ブルドーザーが後進した。これを停止させるために運転席に乗り込もうとしたが転倒しブルドーザーの排土板に頭部を挟まれた。
平成18年	8月	電気通信工事業	50代	墜落、転落	はしご等	電気配線工事において、被災者が、工場壁面にはしごを立て掛けて、地上から約3メートルのはしごの踏板上で電線の結節作業を行っていたところ、地上に墜落した。
平成18年	1月	輸送用機械等製造業	50代	その他	その他の起因物	単身赴任で帰宅途中、脳出血により死亡。長時間にわたる過重労働による疲労の蓄積が原因。
平成17年	12月	道路貨物運送業	50代	墜落、転落	荷姿のもの	工場内出荷場において、トラックの、荷締め作業中の荷の上で、荷の梱包用ビニール上部に溜まった水の抜き取り作業を行っていた被災者が、高さ3.85m下の地面に墜落した。
平成17年	9月	その他の事業	70代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	店舗オープンのため、交通誘導警備及び駐車場整理に就く前に、歩道上にて乗用車にはねられた。
平成17年	6月	林業	70代	崩壊、倒壊	立木等	伐採作業中、かかり木を処理するため、かかられている木をチェーンソーで伐倒したところ、かかり木が落下し被災者に当たった。
平成17年	5月	河川土木工事業	20代	感電	その他の一般動力機械	浸水防止の矢板で仕切った現場内の排水作業中、排水用水中ポンプの漏電により感電した。
平成17年	3月	道路貨物運送業	30代	はさまれ、巻き込まれ	トラック	ガソリンスタンド洗車場において、4t保冷車を洗車していたところ、当該場所が緩いこう配となっており、サイドブレーキの効き目が甘かったため、保冷車が後進し、保冷車の後部とコンクリート壁に挟まれた。
平成17年	3月	土地整理土木工事業	30代	崩壊、倒壊	地山、岩石	掘削内(幅2.1m、深さ3.0m、長さ5.0m)で排水管の埋設作業を行っていたところ、掘削箇所が長さ1.5m、深さ3.0mに渡って崩壊し埋まった。
平成17年	3月	道路貨物運送業	30代	交通事故(道路)	トラック	県外の国道を10tトラックで走行中、対向車線にはみ出し、18tトラックに正面衝突した。
平成17年	2月	道路貨物運送業	40代	交通事故(道路)	トラック	国道の待避所で停車中、被災者が運転席に戻る際に右側を歩行していたところ、同待避所内に時速50～60kmで進入してきたトラックが追突し、その弾みで転倒し、追突したトラックに轢かれた。
平成16年	11月	鉄骨鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	50代	墜落、転落	足場	ローリングタワー(作業床までの高さ5m・手すり高さ1.4mで四方のうち一方のみ設置)に乗り、天井及び壁に防球ネットを取付け作業中、当該ローリングタワーから墜落した。
平成16年	11月	窯業土石製品製造業	50代	はさまれ、巻き込まれ	トラック	エンジンを稼働させ、かつ、サイドブレーキを引かずに斜面(8～13度)にコンクリートミキサー車を停止した状態で、始業前点検を行っていたところ同ミキサー車が動き出し、人力で止めようとしたが止めきれず、同ミキサー車に轢かれた。
平成16年	11月	卸売業	20代	はさまれ、巻き込まれ	フォークリフト	フォークリフト(最大荷重1t)を操作し、木製パレット(1段、110×110×12cm)の回収作業中、フォークリフト運転席後部に搭載していた12段のパレットのうち上部2段と運転席前面の金網に首が挟まれた。
平成16年	10月	砂防工事業	60代	飛来、落下	建築物、構造物	砂防工事用生コンクリート生産場の骨材ビン(砂サイロ)内で、サイロの管理を行っていた被災者が、サイロの砂に全身が埋まっているのが発見された。
平成16年	7月	砂防工事業	70代	飛来、落下	その他の動力運搬機	延長約130mのモノレールを設置し、土の運搬作業を行っていたところ、スイッチバック箇所の手前で荷台が傾き、積載していた土の入った鉄製容器3個(1個の質量、約600キログラム)が落下し下敷きとなった。
平成16年	5月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	60代	墜落	足場	建物改修工事において、被災者が2階の作業床の端(高さ約3.65m)からすぐ側の設置されていたローリングタワー(足場高さ3.06m)に乗り移った際、ローリングタワーが転倒、被災者も墜落した。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成16年	5月	電気通信工事業	40代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	出張先から会社に戻る途中、主要道路を走行中センターライン付近で大型トラックと衝突した。
平成16年	3月	道路貨物運送業	60代	交通事故(道路)	トラック	道路工事による片側交通規制のため、トラック2台、乗用車5台が停止していたところに、被災者が運転するトラックが突っ込んだもの。
平成16年	2月	その他の土木工事業	20代	激突され	移動式クレーン	会社倉庫前で積載型小型移動式クレーン(つり上げ荷重2.9t)を用いて、井戸掘削用の鉄製刃先付金棒(質量2.52t)を地上に卸す作業中、アウトリガーを張り出さなかったため、当該小型移動式クレーンが転倒し、荷台上にいた被災者が荷とともに地上に投げ出され、つり荷若しくは荷台上の荷(質量1.57t)と激突したものの。
平成16年	2月	清掃・と畜業	30代	はさまれ、巻き込まれ	トラック	車庫内において、ごみ収集車のタイヤチェーンの状態を点検しようとしていた作業員が、横に停車していたごみ収集車のエンジンがかかっていたので近づいたところ、ごみ収集車後部の回転するパッカー(圧縮)部分に首が挟まれている被災者を発見した。救急隊到着時には既に死亡していた。
平成15年	12月	清掃・と畜業	50代	墜落、転落	建築物、構築物	寮建物の高架水槽清掃作業後の点検のため、高架水槽へ登ったところ、水槽の上から墜落した
平成15年	12月	その他の土木工事業	40代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	取引先への挨拶回りのため、乗用車で高速道路を使用し長野方向へ走行中、反対車線へはみ出し前方から走行してきた13tトラックと正面衝突した。
平成15年	12月	道路貨物運送業	50代	交通事故(道路)	トラック	大型トラックを運行中に、道路脇に駐車していた大型トラック2台に追突して、助手が死亡し、運転手が重症を負ったもの。
平成15年	11月	保健衛生業	50代	墜落、転落	はしご等	建物9階のベランダで、脚立を立てて電球を交換していたところバランスを崩し、ベランダの手すりを越えて約25m下の地上へ墜落した。
平成15年	9月	道路貨物運送業	20代	交通事故(道路)	トラック	大型トレーラーを運転中、信号待ちをしていた大型トラックに追突、さらに前方の軽自動車も巻き込んだ。被災者は全身を強く打ち死亡した。
平成15年	9月	その他の土木工事業	60代	墜落、転落	はしご等	倉庫の片付け作業中、はしごから墜落したと思われる。
平成15年	8月	道路貨物運送業	50代	墜落、転落	トラック	大型トレーラーの荷台に積載された木材上で、トビを用いて木材を手前に引っ張ろうとしたところ、トビを握っていた手が外れ、反動で後方にバランスを崩し、そのままトレーラー側面から約2.4m下のアスファルト床に転落したものの。
平成15年	7月	その他の建築工事業	50代	飛来、落下	玉掛用具	吊り上げ荷重2.8tの天井クレーンを使用して、型枠材料(木製パネル)を片付ける作業中、玉掛用具として使用したチェーンが切断して吊り上げた荷が落下し、下敷きになったもの。
平成15年	6月	道路貨物運送業	30代	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	ドラグ・ショベルがバックした時、機体の後方で、養生用シートを後ろ向きで広げていた被災者をキャタピラに巻き込んだもの。
平成15年	5月	その他の事業	50代	墜落、転落	作業床、歩み板	倉庫中二階(高さ約4メートル)において、保管されていたプラスチック製の鎖を下へ降ろす作業を行っていたところ、置いてあったトラロープに足を取られ、中二階の端から墜落したものの。
平成15年	4月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	50代	有害物等との接触	異常環境等	高圧室内において、被災者は13時30分から作業室(0.365MPa)で作業を開始し、15時30分に作業が終了し、その後マンロックにて減圧を開始した。しかし16時33分に被災者が両膝の痛みを訴えたため、ホスピタルロック(再圧室)で加圧し治療を試みた。その後病院へ搬送されたが翌日死亡が確認された。
平成15年	4月	林業	60代	崩壊、倒壊	立木等	間伐作業において、木が倒れる大きな音がした後、被災者が木の下敷きになり頭部から出血した状態で発見されたもの。かかり木の状態になっていた伐木が何らかの影響により倒れ出し、被災者に激突したと思われる。
平成15年	4月	教育・研究業	60代	激突	掘削用機械	小型ドラグショベルをビニールハウス内へ仮置きするために移動中、ハウス出入口の骨組上部パイプに、運転中の被災者の前頭部が激突したものの。
平成15年	3月	清掃・と畜業	30代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	道路中央に位置するマンホールの破損状況を調査中、誘導員の停止を聞かず走行してきて、誘導員と接触し、被災者を巻き込む形で停車した。

## 金沢労働基準監督署管内(金沢市、白山市、野々市市、かほく市、河北郡)の死亡労働災害一覧

年	月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
平成 15年	2月	道路貨物運送業	50代	激突され	移動式クレーン	トラッククレーン(積載型)を使用して、積んでいた電柱4本を降ろしている作業中、3本目を降ろそうとつり上げたところ、トラッククレーンが転倒し、近接箇所で別工事(請負関係は全く別)をしていた被災者の後頭部に電柱が激突した。